

【 ICT 活用実践紹介】

【花里小 岡田の実践】

教科：各種教科

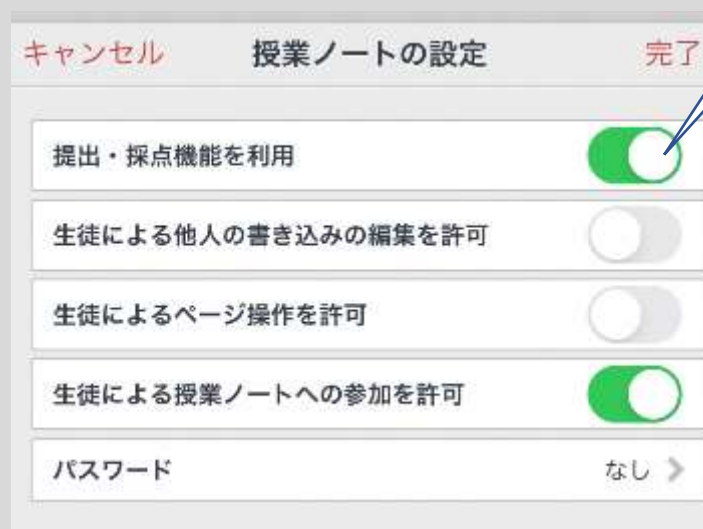
活用ツール：「MetaMoji ClassRoom」

類型：－（強いて言うなら B1 につながる実践）

内容：「MetaMoji ClassRoom」の課題提出、採点機能

1. 【準備】 ノートを配布するときに「授業ノートの設定」①から「提出・採点機能を利用」②を選ぶ。
2. 【準備】 今までのように、クラスボックスに配布する。
3. 【授業】 モニタリングから児童のノートを見て採点ができる。③
4. 【授業後】「提出・採点一覧」を見ることが出来る。

感想：今までは問題を配布しても、配布しっぱなしになっていたの、提出・採点ができると便利。終末のたしかめ問題やプリント学習が今までのようにできる。



【岡田のおもいつ記】

「MetaMoji ClassRoom」が進化しました。クラウドのアプリだとアップデートがあるのでうれしいです。オンライン授業は Teams がいいと ICT 活用通信 No 20 で伝えていたのですが、花里小学校の現状を見ると、学校で Teams の使える機能が限られているので、使い方の指導がうまくできない状況です。しかし、今回のように「MetaMoji ClassRoom」を使って提出や採点ができるようになるとオンライン学習でも活用できる感じがします。いきなりオンライン授業になったとき、花里小の子どもたちが慣れているのは「MetaMoji ClassRoom」なので、メタモジと Teams のテレビ会議や zoom などに対応していくと考えています。また、「MetaMoji ClassRoom」の提出機能は締め切り時間なども設定できるのでよりオンライン学習に特化していると思います。

しかし、どんな機能も使ってみないことにはその良さや使い勝手はわかりません。日頃の授業から使う場面を見つけ出すといいかもしれません。今回は授業アンケートという形で活用しました。皆さんならこの「提出・採点機能」自分の授業のどの場面で活用しますか？教えてください。